

Salesforce と Google Workspace のカレンダーをリアルタイムで双方向に同期させるツール

rakumo 株式会社 2022/11/21

Copyright © rakumo inc. All Rights Reserved.

### はじめに

rakumo Sync をご利用くださいまして、誠にありがとうございます。 rakumo Sync は、会社で利用する Salesforce の行動力レンダーと Google Workspace(旧称:G Suite) の Google カレンダーをリアルタイムで、かつ双方向で同期するツールです。

本マニュアルでは、rakumo Sync をご利用する準備と仕様について、ご案内をしています。導入時には、本マニュアルをご参照ください。

# 目 次

| 1. Salesforce に rakumo Sync をインストールする     | 4  |
|---|----|
| 初めにお読みください                                | 4  |
| rakumo Sync をインストールする                     | 5  |
| 2. ユーザーにライセンスを付与する                        | 11 |
| 3. 認証とプロファイルを設定する                         | 15 |
| 3-1 rakumo Sync Admin を設定する               | 15 |
| 3-2. rakumo Sync Engine の設定               | 21 |
| 4. Google Workspace 設定                    | 27 |
| 5. 同期対象ユーザー設定                             |    |
| CSV ファイルを使って一括で登録する                       |    |
| 6. Salesforce にユーザーアカウントを持っていないユーザー * を登録 |    |
| 7. 全ユーザーの同期を開始/停止                         |    |
| 8. ログの閲覧                                  |    |
| 9. rakumo Sync による同期処理項目について              | 42 |
| 10. rakumo Sync による同期処理が制限される項目とその内容について  | 44 |
| 11. rakumo Sync による同期処理対象外の項目とその内容について    |    |

### 1. Salesforce に rakumo Sync をインストールする

#### 初めにお読みください

#### ▼ インストール前のご注意点 ▼

▶ rakumo Sync と同じ仕様、機能を持つ別のツールのご利用について

rakumo Sync は、Salesforce の行動カレンダーと Google Workspace (旧称: G Suite)の Google カレンダーをリア ルタイムで、かつ双方向で同期するツールです。rakumo Sync と同じ仕様、機能を持つ別のツールをすでに使用中の とき、この別ツールを Salesforce からアンインストールしてください。その後に、rakumo Sync をインストールして ください。

別ツールと rakumo Sync を一緒に使用すると、お互いのツール間で予定を同期するため、同期が際限なく繰り返され る事態が生じてしまいます。

▶ ログイン IP アドレス制限 と rakumo Sync について

現状、rakumo Sync は、稼働環境である Google App Engine の仕様により、IP アドレスを固定化することができません。(Google App Engine から提供される IP アドレスは不定期に変更され、IP アドレス変更のタイミングも Google 側からは非公開となっております。)

そのため、Salesforce 上でプロファイルに対し[ログイン IP アドレスの制限]を行った場合、rakumo Sync も制限の影響を受け、予定が同期されないなどの事象が発生してしまいます。

誠に恐れ入りますが、rakumo Sync のご利用にあたりましては、以下いずれかのご対応をご検討くださいますようお 願いいたします。

[a] Salesforce の[ログイン IP アドレスの制限]を実施しない(解除する)

[b] Salesforce へのログインを SSO(シングルサインオン)ツール経由にし、SSO ツールで IP アドレス制限を実施 SSO システムのご利用に伴ってご検討いただく内容としましては、以下の通りです。

- 1. Salesforce 組織への標準ログインを防止していただく
- 2. Salesforce 組織へのログイン IP アドレスの制限を解除していただく
- 3. SSO システムから Salesforce 組織へログインを行うよう設定を行っていただく
- 4. SSO システム側で IP アドレスの制限を設定していただく

#### ▼ rakumo Sync 対象 Salesforce エディション ▼

■ Professional Edition 以上

▽ rakumo Sync 対象 Google Workspace(旧称: G Suite) ▽

- Google Workspace Basic (有償版)
- Google Workspace Business
- G Suite for Education
- G Suite for Nonprofits
- Google Workspace for Government

### rakumo Sync をインストールする

1. Salesforce のシステム管理者アカウントで、次の URL ヘアクセスをしてください。

https://appexchangejp.salesforce.com/listingDetail?listingId=a0N3A00000E9I3nUAB

[今すぐ入手] をクリックしてから、 [AppExchange にログイン] をクリックしてください。

2. 「インストール rakumo Sync」 画面が表示されます。

インストール先を指定します。指定先のユーザーが、rakumo Sync を使用できます。

- 管理者のみのインストール・・・システム管理者だけに rakumo Sync がインストールされます。
- すべてのユーザのインストール・・・全てのユーザーに rakumo Sync がインストールされます。
- 特定のプロファイルのインストール・・・指定したプロファイルのユーザーに rakumo Sync がインストールされます。



3. 「サードパーティアクセスの承認」 画面が表示されます。

「はい、これらのサードパーティ Web サイトにアクセスを許可します」 にチェックを入れた後、 [次へ] をクリックします。

| サードバー   | ティアクセスの承認  |
|---|--|
| このパッケージは、サードパーラ<br>する可能性があります。そうした<br>ださい。 確信が持てない場合( | Fィ Web サイトとの間でデータを送受信<br>- Web サイトを信頼できるか確認してく<br>よ? |
| Web サイト   | SSL 暗号化  |
| sync.rakumo.com                                       | $\checkmark$   |
| ✔ はい、これらのサードバー・                                       | ティ Web サイトにアクセスを許可します                                |
| 次~  | キャンセル  |

4. インストールが実行されます。

| インストール<br>コメント作成者 raku                                  | rakumo Sync<br>mo株式会社                     |                             |                |    |
|---|---|-----------------------------|----------------|----|
| <b>このア</b> ブ<br>インストー                                   | <b>リケーションのインストールに</b><br>-ルが完了すると、メールで通知さ | に <b>は時間がかかります。</b><br>れます。 |                |    |
|   |   |                             |                | 完了 |
| <b>アブリケーション名</b><br>rakumo Sync<br><b>説明</b><br>簡単な説明。。 | <b>公開者</b><br>rakumo 株式会社                 | バージョン名<br>v1.1              | バージョン番号<br>1.1 |    |

インストールを完了した後、インストールを実行したユーザーへメールが届きますので、ご確認 ください。

▼ メール件名 ▼

パッケージ「 rakumo Sync 」のインストールに成功しました

#### ■ Lightning Experience の場合

1. 活動の「項目とリレーション」画面にアクセスします。

Salesforce 画面右上の [歯車] > 「オブジェクトマネージャー」 > [活動] > [項目とリレ ーション]を選びます。

| 設定 ホーム オブジ             | ェクトマネージャ 🗸                       |                      |       |
|------------------------|----------------------------------|----------------------|-------|
| 設定 > オブジェクトマネージャ<br>活動 |                                  | I AND IN STUDIES IN  |       |
| 詳細                     | 項目とリレーション<br>45 件の項目 (項目の表示ラベル順) |                      | [     |
| 項目とリレーション              | 項目の表示ラベル                         | 項目名                  | データ型  |
| ボタンとリンク                | HasResource                      | rakumo_HasResource_c | チェックボ |
| オブジェクト制限               |                                  |                      |       |

2. 活動の項目とリレーションの一覧が表示されます。

項目の表示ラベルで、次の3項目を順番に確認していきます。

- Sync Date
- Sync ID
- Sync Tag

| 設定 > オブジェクトマネージャ 活動 |                                 |                                      |                            |
|---------------------|---------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|
| 詳細                  | 項目とリレーション<br>45件の項目 (項目の表示ラベル順) |                                      | Q 213                      |
| 項目とリレーション           | 項目の表示ラベル                        | 項目名                                  | データ型                       |
| ボタンとリンク             | Sync Date                       | rakumosync_InitialActivityDateTime_c | 日付/時間                      |
| オフシェクト制限<br>検索レイアウト | Sync ID                         | rakumosync_SyncId_c                  | テキスト(255) (外部<br>小文字を区別する) |
| リストビューボタンレイアウト      | Sync Tag                        | rakumosync_SyncTag_c                 | テキスト(255)                  |

- 3. [<u>Sync Date</u>] をクリックします。
- 4. [項目レベルセキュリティの設定]をクリックします。

|                 |                                       | ANTHER THE STREET AND ANTHER AND AND AND AND | nille - Aller A |       |
|-----------------|---------------------------------------|--|---|-------|
| 詳細<br>項目とリレーション | 活動カスタム項目<br>Sync Date (管理)<br>活動項目に戻る |  |   |       |
| ポカントリンク         | 📩 このカスタム項目の定義は                        | 管理されています。つまり、編集できるのは特定の属性のみて   | です。詳細情報の表示  |       |
| オブジェクト制限        | カスタム項目の定義の詳細                          | 編集 項目レベルセキュリティの  | の設定 使用場所  |       |
| WRD 17 71       | 項目の設定情報                               |  |   |       |
| リストビューボタンレイアウト  | 項目の表示ラベル                              | Sync Date  | オブジェクト名   | 活動    |
|                 | 項目名                                   | InitialActivityDateTime  | データ型  | 日付/時間 |
|                 | 名前空間プレフィックス                           | rakumosync   |   |       |
|                 | API 參照名                               | rakumosync_InitialActivityDateTimec  |   |       |
|                 | 説明                                    |  |   |       |
|                 | ヘルプテキスト                               |  |   |       |
|                 | データ所有者                                |  |   |       |
|                 | 項目の利用状況                               |  |   |       |
|                 | データ機密度                                |  |   |       |

5. Sync Date の項目レベルセキュリティ画面が表示されます。<u>[参照可能]のみ</u>にチェックがオンのプロファイルに、rakumo Sync がインストールされています。追加で、手順 2. に戻って、Sync ID、Sync Tag も同じ操作で確認をしてください。

| 組レベルセキュリティの設定 Sync Date  |        | このページのヘルプ 🥹 |
|--------------------------|--------|-------------|
| 保存 年初之九                  |        |             |
| 項目の表示ラベル Sync Date       |        |             |
| データ型 日付/時間               |        |             |
|                          |        |             |
| プロファイル別項目レベルセキュリティ       | ✔ 参照可能 | 参照のみ        |
| Cammunitiesユーザ           |        |             |
| Company Communities User |        |             |
| LMAマネージャ                 |        |             |
| LMA一般ユーザ                 |        |             |
| rakumo Platform ユーザ      |        |             |
| rakumo ユーザ               |        |             |
| システム管理者                  |        |             |
| ソリューション管理者               |        |             |
| マーケティングユーザ               |        |             |
| マーケー般ユーザ                 |        |             |
| マネージャ                    |        |             |
| 一般ューザ                    |        |             |
| 閲覧マネージャ                  |        |             |
| 契約管理者                    |        |             |
| 参照のみ                     |        |             |
| 標準 Platform ユーザ          |        |             |
| 標準ユーザ                    |        |             |

Sync Date、Sync ID、Sync Tag 全てで[参照可能]のみチェックがオンのプロファイルに、 rakumo Sync がインストールされています。チェックが外れている場合やインストール時にプロ ファイルの選択を忘れた場合は、Sync Date、Sync ID、Sync Tag それぞれの項目レベルセキュリ ティ画面で[参照可能]のみにチェックを入れてください。

- Salesforce Classic の場合
- 1. 活動カスタム項目画面にアクセスします。

Salesforce 画面右上の [設定] > 「ビルド」の [活動] > [活動カスタム項目]を選びます。



2. 活動カスタム項目の一覧が表示されます。

項目の表示ラベルで、次の3項目を順番に確認していきます。

- Sync Date
- Sync ID
- Sync Tag



- 3. [<u>Sync Date</u>] をクリックします。
- 4. [項目レベルセキュリティの設定]をクリックします。

| 活動 加久公項目<br>Sync Date (管理<br>活動項目に戻る | 里)                         |                |               | このページのヘルプ 🥹               |
|--------------------------------------|----------------------------|----------------|---------------|---------------------------|
| 📥 このカスタム項目の3                         | 定義は管理されています。つま             | り、編集できるのは特定の属性 | のみです。<br>詳細情報 | の表示                       |
| カスタム項目の定義の                           | 詳細    編集                   | 項目レベルセキュリティの設定 |               |                           |
| 項目の設定情報                              |                            |                |               |                           |
| 項目の表示ラベル                             | Sync Date                  |                | オフシェクト名       | <u>活動</u>                 |
| 項目名                                  | InitialActivityDateTime    |                | データ型          | 日付/時間                     |
| 名前空間プレフィックス                          | rakumosync                 |                |               |                           |
| API参照名                               | rakumosync_InitialActivity | /DateTime_c    |               |                           |
| 説明                                   |                            |                |               |                           |
| ヘルプテキスト                              |                            |                |               |                           |
| 作成者                                  | 基盤整備 担当,2016/04/           | 06 15:04       | 更新者           | 基盤整備 担当, 2016/04/08 18:09 |
| パッケージ情報                              |                            |                |               |                           |
| インストール済みパッケージ                        | <u>rakumo Sync</u>         | ť              | 朝可能なバージョン     | 1.1-現在                    |

5. Sync Date の項目レベルセキュリティ画面が表示されます。<u>[参照可能]のみ</u>にチェックがオンのプロファイルに、rakumo Sync がインストールされています。追加で、手順 2. に戻って、 Sync ID、Sync Tag も同じ操作で確認をしてください。

| 面ロレベルセキュリティの設定<br>Sync Date |        | このページのヘルプ <table-cell></table-cell> |
|-----------------------------|--------|-------------------------------------|
| 保存「キャンセル                    |        |                                     |
| 項目の表示ブベル Sync Date          |        |                                     |
| データ型 日付/時間                  |        |                                     |
|                             |        |                                     |
| プロファイル別 項目レベルセキュリティ         | ✓ 参照可能 | □ 参照のみ                              |
| Cammunitiesユーザ              |        |                                     |
| Company Communities User    |        |                                     |
| LMAマネージャ                    |        |                                     |
| LMA一般ユーザ                    |        |                                     |
| rakumo Platform ユーザ         |        |                                     |
| rakumo ユーザ                  |        |                                     |
| システム管理者                     |        |                                     |
| ソリューション管理者                  |        |                                     |
| マーケティングユーザ                  |        |                                     |
| マーケー般ユーザ                    |        |                                     |
| マネージャ                       |        |                                     |
| 一般ユーザ                       |        |                                     |
| 閲覧マネージャ                     |        |                                     |
| 契約 管理者                      |        |                                     |
| 参照のみ                        |        |                                     |
| 標準 Platform ユーザ             |        |                                     |
| 標準ユーザ                       |        |                                     |

Sync Date、Sync ID、Sync Tag 全てで[参照可能]のみチェックがオンのプロファイルに、 rakumo Sync がインストールされています。チェックが外れている場合やインストール時にプロ ファイルの選択を忘れた場合は、Sync Date、Sync ID、Sync Tag それぞれの項目レベルセキュリ ティ画面で[参照可能]のみにチェックを入れてください。

## 2. ユーザーにライセンスを付与する

#### ▼ ライセンス付与に関するご注意点 ▼

rakumo Sync を使用するユーザーに、rakumo Sync のライセンスを与えます。 rakumo Sync を購入したお客様は、本番利用開始前にこの操作を行ってください。 トライアル(試用)期間中にご利用いただく際は、この操作は不要です。 トライアル期間の終了後、rakumo Sync を購入した際には、忘れずに本操作を行ってください。

#### ■ Lightning Experience の場合

1. [インストール済みパッケージ] 画面にアクセスします。

Salesforce 画面右上の [歯車] > 「ホーム」 > [プラットフォームツール ] > [アプリケー ション] > [パッケージ] > [インストール済みパッケージ]を選びます。



2. インストール済みパッケージの画面が表示されます。

パッケージ名「rakumo Sync」の[ライセンスの管理]をクリックします。

| インストール済みパッケージ | の横にあるリンクにより、このページオ   | から別のアクションを  | 実行できます。  |                       |    |
|---------------|----------------------|-------------|----------|-----------------------|----|
| ペッケージを削除するには、 | [アンインストール] をクリックします。 | 。パッケージのライセン | ンスを管理するに | は、 <b>[ライセンスの管理</b> ] | ]を |
| インストール済みパック   | rージ                  |             |          |                       |    |
| アクション         | パッケージ名               | 公開者         | バージョン番号  | 名前空間プレフィックス           | 状  |
| アンインストールレライセ  | ンスの管理 🗼 rakumo Sync  | rakumo inc. | 1.3.3    | rakumosync            | 有  |

3. ライセンス付与画面が表示されます。

[**ユーザの追加**] ボタンをクリックして、Salesforce ユーザー\* に rakumo Sync のライセンスを付 与します。

「特定のプロファイルのインストール」を選択してインストールをしたとき、「特定のプロファ イル」内のユーザーを選んでください。

| パッケージの詳細<br>rakumo Sy<br>前のページに戻る | 'nc                   |                                   |              |               | このページのヘルプ 📀                           |
|-----------------------------------|-----------------------|-----------------------------------|--------------|---------------|---------------------------------------|
| パッケーラ                             | 7名 rakumo Syn         | 2                                 |              | 公開者           | rakumo inc.                           |
| t                                 | <b>玩况</b> 有効          | 許                                 | 可されているライト    | シス数           | 20                                    |
| 有効期                               | 服 2017/07/31          |                                   | 使用5          | 他又            | 3                                     |
| A   B   C   D   E                 | F   G   H   I   J   K | L   M   N   O   P   Q   R   S   T | U V W X      | Y   Z   7     | カ サ タ ナ ハ マ ヤ ラ ワ  その他 <br><b>すべて</b> |
| ライセンスを付                           | 与したユーザ                | ユーザの追加 複数ユーザを削除                   | È            |               |                                       |
| アクション 氏名 ↑                        | ロール                   |                                   | 有効           | プロファイ         | μ.                                    |
| 削除 技芸太                            | 郎 営業統轄                | 事業部                               | $\checkmark$ | <u>システム'</u>  | 管理者                                   |
| 削除 戸塚 俳                           | <u>地 営業部</u>          |                                   | $\checkmark$ | <u>rakumo</u> | 管理者                                   |
| 削除 鶴見 理                           | <u>香 システム</u>         | ンジニアリング事業部                        | 1            | <u>לאקבל</u>  | 標準 Platform ユーザー                      |

#### ■ Salesforce Classic の場合

1. [インストール済みパッケージ] 画面にアクセスします。

Salesforce の [設定] > [インストール済みパッケージ] をクリックします。

| ビルド                        |
|----------------------------|
| <ul> <li>カスタマイズ</li> </ul> |
| ▶ 作成                       |
| ▶ 開発                       |
| スキーマビルダー                   |
| Lightning アプリケーションピルダー     |
| キャンパスアプリケーションのプレビューア       |
| インストール済み パッケージ             |
| AppExchange マーケットプレイス      |
| 重要な更新                      |
| Trialforce                 |
|                            |

2. インストール済みパッケージの画面が表示されます。

パッケージ名「rakumo Sync」の[ライセンスの管理]をクリックします。

| ľ | 『ッケージを削除するには、 <b>「アンインストー」</b> | 1]をクリックします。パッケー | ジのライセンスを管   | 「理するには、[言 | それていての管理を  |
|---|--------------------------------|-----------------|-------------|-----------|------------|
| • | インストール済みパッケージ                  |                 |             |           |            |
|   | アクション                          | パッケージ名          | 公開者         | バージョン番号   | 名前空間プレフィック |
|   | アンインストール ライセンスの管理 📥            | rakumo Sync     | rakumo inc. | 1.3       | rakumosync |

3. ライセンス付与画面が表示されます。

[**ユーザの追加**] ボタンをクリックして、Salesforce ユーザー\* に rakumo Sync のライセンスを付 与します。

「特定のプロファイルのインストール」を選択してインストールをしたとき、「特定のプロファ イル」内のユーザーを選んでください。

| <b>パッケージの</b><br>rakum<br>前のページ | 詳細<br>o Sync<br>に戻る |                   |                |                   |                | このページのヘルプ 😗                         |
|---------------------------------|---------------------|-------------------|----------------|-------------------|----------------|-------------------------------------|
|                                 | パッケージ名              | rakumo Sync       |                |                   | 公開者            | rakumo inc.                         |
|                                 | 状況                  | 有効                | ā              | キ可されているライト        | シス数            | 20                                  |
|                                 | 有効期限                | 2017/07/31        |                | 使用为               | 他又             | 3                                   |
| AIBIC                           | )   D   E   F   G   | H   I   J   K   L | M N O P Q R S  | T   U   V   W   X | Y   Z   ア      | カ サ タ ナ ハ マ ヤ ラ ワ その他<br><b>すべて</b> |
| ライセン                            | スを付与した              | ミューザ              | ユーザの追加 複数ユーザを削 | 除                 |                |                                     |
| アクション                           | 氏名 ↑                | ロール               |                | 有効                | 70771          | μ.                                  |
| 削除                              | <u>技芸 太郎</u>        | <u>営業統轄事</u>      | 業部             | 1                 | <u>システム</u>    | 管理者                                 |
| 削除                              | <u>戸塚 伸也</u>        | 営業部               |                | √                 | <u>rakumo</u>  | 管理者                                 |
| 削除                              | <u>鶴見 理香</u>        | システムエン            | ジニアリング事業部      | <                 | <u>אפּגל</u> : | :標準 Platform ユーザー                   |

## 3. 認証とプロファイルを設定する

#### 3-1 rakumo Sync Admin を設定する

rakumo Sync を管理するユーザーのプロファイルを指定します。

#### ■ Lightning Experience の場合

[接続アプリケーションを管理する] にアクセスします。
 Salesforce 画面右上の [歯車] > 「ホーム」 > 【プラットフォームツール ] > 【アプリケー

ション] > [接続アプリケーション] > [接続アプリケーションを管理する]を選びます。



#### 2. [rakumo Sync Admin] の [編集] をクリックします。

| アクション | マスタ表示ラベル +                    | アプリケーションバージョン | 許可されているユーザ         |
|-------|-------------------------------|---------------|--------------------|
| 編集    | Chatter Desktop               | 22.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集    | Chatter Mobile for BlackBerry | 22.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集    | rakumo Sync Admin             | 4.0           | 管理者が承認したユーザは事前承認済み |
| 編集    | rakumo Sync Engine            | 4.0           | 管理者が承認したユーザは事前承認済み |
| 編集    | SalesforceA                   | 16.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集    | Salesforce Chatter            | 15.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集    | Salesforce Files              | 20.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集    | Salesforce for Android        | 22.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集    | Salesforce for iOS            | 22.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |

3. OAuth ポリシー > 「許可されているユーザ」 のプルダウンを「管理者が承認したユーザは事 前承認済み」に変更して、 [保存] をクリックします。

| 接アカケーション<br>rakumo Sync Admin  |                        | このページのヘルプ 🥹  |
|--------------------------------|------------------------|--|
| 接続アプリケーションの編集                  |                        |  |
| 00                             | パージョン 4<br>11月         |  |
| 基本情報                           |                        | ▌ = 必須情報   |
| 開始 URL (j)                     | 刊竹川開始 URL              | i  |
| OAuthポリシー                      |                        |  |
| 許可されているユーザ 管理者が承認したユーザは事前承認済み▼ | ₽ 制限の緩和<br>更新トーケンポリシー: | <ul> <li>P 制限を適用</li> <li>更新トークンは取り消されるまで有効</li> <li>更新トークンを直ちに期限切れにする</li> <li>次で使用されていない更新トークンを期限切れにする</li> <li>次の時間が経過したら更新トークンを期限<br/>切れにする</li> </ul> |

4. 2. と同じ画面で、今度はマスタ表示ラベルの[rakumo Sync Admin]をクリックします。

| アクション | マスタ表示ラベル +                    | アプリケーションバージョン | 許可されているユーザ         |
|-------|-------------------------------|---------------|--------------------|
| 編集 🛃  | Chatter Desktop               | 22.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集 🛃  | Chatter Mobile for BlackBerry | 22.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集 🛃  | rakumo Sync Admin             | 4.0           | 管理者が承認したユーザは事前承認済み |
| 編集 🛃  | rakumo Sync Engine            | 4.0           | 管理者が承認したユーザは事前承認済み |
| 編集 🛃  | SalesforceA                   | 16.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集 🛃  | Salesforce Chatter            | 15.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集 🛃  | Salesforce Files              | 20.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集 🛃  | Salesforce for Android        | 22.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集 🛃  | Salesforce for iOS            | 22.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |

5. rakumo Sync Admin の詳細画面下部の [プロファイルを管理する] をクリックします。

| The FILE SHEET AND                                | STATE ASSACTATES AND A STR | WING TREAMST         | ANNOUNC TREACTION OF AN OTHER |  |  |  |
|---|----------------------------|----------------------|-------------------------------|--|--|--|
| 章   |                            |                      |                               |  |  |  |
| 様オフプリケーション<br>rakumo Sync Admin<br>・思想に思いたゲー・フェーゼ |                            |                      |                               |  |  |  |
| 接続アプリケーションの詳細                                     | ポリシーを編集】 アンインス             | バージョン 4              |                               |  |  |  |
| $\mathbf{O}$                                      |                            | 民朝                   |                               |  |  |  |
| System Info                                       |                            |                      |                               |  |  |  |
| インストール実行者   | 太郎管理                       | インストール日              | 2018/07/24 14:27              |  |  |  |
| 最終更新者   | 自動化プロセス                    | 最終更新日                | 2020/07/19 2:49               |  |  |  |
| このアプリケーションのサポート                                   |                            |                      |                               |  |  |  |
| キャンパス   | ✓                          |                      |                               |  |  |  |
| 基本情報  |                            |                      |                               |  |  |  |
| 馎報 URL  |                            | 開始 URL<br>モバイル開始 URL |                               |  |  |  |
| OAuth ポリシー  |                            |                      |                               |  |  |  |
| 許可されているユーザ  | 管理者が承認したユーザは事前承認済み         | IP 制限の緩和             | IP 制限を適用                      |  |  |  |
| 利用状况  | OAuth 利用状況を表示              | 更新トークンポリシー:          | 更新トークンは取り消されるまで有効             |  |  |  |
| シングルログアウト   | シングルログアウトが無効になりました         |                      |                               |  |  |  |
| アプリケーション権限:                                       | いつでも要求を実行                  |                      |                               |  |  |  |
|   | API を使用してユーザデータを管理         |                      |                               |  |  |  |
| セッションポリシー<br>タイムアウト値                              |                            |                      |                               |  |  |  |
| カスタム接続アプリケーションハ                                   | ンドラ                        |                      |                               |  |  |  |
| Apex プラグインクラス                                     |                            |                      |                               |  |  |  |
| 別のユーザとして実行  |                            |                      |                               |  |  |  |
| ユーザプロビジョニング設定                                     |                            |                      |                               |  |  |  |
| ユーザプロビジョニングを有効化                                   |                            |                      |                               |  |  |  |
| OAuth Web サーバフローの                                 | 言頼済み IP 範囲                 |                      |                               |  |  |  |
| アプリケーションで定義された IP                                 | 範囲がありません                   |                      |                               |  |  |  |
| プロファイル  | プロファイルを管理する                |                      |                               |  |  |  |
|   |                            |                      |                               |  |  |  |
| プロファイル  |                            |                      | プロファイルの説明                     |  |  |  |

5. 「アプリケーションプロファイルの割り当て」 画面が表示されます。

rakumo Sync 管理画面(Admin)へのアクセスを許可するユーザーのプロファイルを指定します。 チェックボックスで選択した後に、 [**保存**] ボタンをクリックしてください。

| リケーシ | ョンへのアクセス権を持つユーザを選択するには、適切なプロファイルを選択してください。 |    |
|------|--|----|
| 選択   | プロファイル                                     | 説明 |
|      | Force.com - Free User                      |    |
|      | カスタム:システム管理者(rakumo管理者)                    |    |
|      | カスタム:標準ユーザ(rakumo一般)                       |    |
|      | システム管理者                                    |    |
|      | パートナーユーザ                                   |    |
|      | <u>マーケティングユーザ</u>                          |    |
|      | 標準 Platform ユーザ                            |    |
|      | 標準 Platform ユーザコピー(rakumo)                 |    |
|      | 標準コー+f                                     |    |

#### ■ Salesforce Classic の場合

1. [接続アプリケーション] にアクセスします。

### 設定 > [管理] > [アプリケーションを管理する] > [接続アプリケーション]

をクリックします。

| クイック検索/検索 🕐 🔍   |   |   |  |  |  |  |
|---|---|---|--|--|--|--|
| すべて展開   すべて折りたたむ  | <b>使用開始</b> アミ                                  |   |  |  |  |  |
| We with a state of the state of t | アプリケーシ<br>ワンステップの<br>し、数回のクリ<br>ケーションを拡<br>アプリケ | <b>ョンをビルドする</b><br>みで基本的なアプリケーションを生成<br>ックまたはコードで簡単にそのアプリ<br>張します。<br>─ <b>ションを追加する</b> | Salesforce<br>Lightning<br>高機能性、高調<br>を備えた新し<br>ユーザエクス・<br>感してください<br>開始 | き<br>密性、簡便性<br>い Salesforce<br>ペリエンスを体<br>い。 |  |  |
| Salesforce モバイルクイックスタ<br>ート   | 最近使ったデータ beta                                   |   |  |  |  |  |
| ホーム   | 名前  | 種別  |  | オブジェ   |  |  |
| Andre 1978  | rakumo表示グループ                                    | カスタムオブ  | ジェクトの定義  |  |  |  |
| 官埋  | rakumo用設備                                       | カスタムオブ  | ジェクトの定義  |  |  |  |
| リリース更新<br>▶ <b>ユーザの管理</b>   | rakumo用設備カテゴリ                                   | カスタムオブ  | ジェクトの定義  |  |  |  |
| ■ アプリケーションを管理する   | rakumoフィード投稿先グループ                               | カスタムオブ  | ジェクトの定義  |  |  |  |
| 接続アプリケーション<br>接続アプリケーションの   | rakumo用イベントID                                   | カスタムオブ  | ジェクトの定義  |  |  |  |
| OAuth の利用状況   | rakumo用予定種別カラー                                  | カスタムオブ  | ジェクトの定義  |  |  |  |
| アフリケーションメニュー  | rakumo用設備予定                                     | カスタムオブ  | ジェクトの定義  |  |  |  |

2. 「rakumo Sync Admin」の [編集] をクリックします。

| 接続アプリケーション<br>この Salesforce 組織に接続するアプリケーションへのアクセスを管理します。 |                    |   |  |  |  |  |  |  |
|--|--------------------|---|--|--|--|--|--|--|
| アプリケー  | アプリケーションアクセス設定 編集  |   |  |  |  |  |  |  |
| ◎ キャンパス個人用アプリケーションのインストールをユーザに許可します                      |                    |   |  |  |  |  |  |  |
| ビュー: [すべつ  | て → 新規ビューの作成       | A   B   C   D   E   F   G   H   I   J   K   L   M   N | ѸҎѸ҇҄҄҄҄҄҄҄҄҄҄҄҄Ѹ <sup>҇</sup> ҄ҎѸ҇Ҡ҄ѸѸѠҲ҅҄҄҄҄҄҅Ҳӡ <i>҄҂҇ҧ҅</i> ҅҄҅҄҅҄҅҅҅ <i>ҧ҅҅Ҍ</i> ҅҄҅ <i>ӯ</i> ҅ <i>ナ</i> ҅҄҄҄҄҄҄҄҄҄҅҄ |  |  |  |  |  |
| アクション  | マスタ表示ラベル +         | アプリケーションバージョン   | 許可されているユーザ   |  |  |  |  |  |
| 編集   | rakumo Sync Admin  | 4.0   | 管理者が承認したユーザは事前承認済み   |  |  |  |  |  |
| 編集   | rakumo Sync Engine | 4.0   | 管理者が承認したユーザは事前承認済み   |  |  |  |  |  |
| 炉住 1   | Salasforca         | 160   | オペアのユーザル白コ函詞可能   |  |  |  |  |  |

3. OAuth ポリシー > 「許可されているユーザ」 のプルダウンを「管理者が承認したユーザは事 前承認済み」に変更して、 [保存] をクリックします。

| 接続アカケーション<br>rakumo Sync Admin |                         | このページのヘルナ 🥹   |
|--------------------------------|-------------------------|---|
| 接続アプリケーションの編集                  |                         |   |
| 00                             | バージョン 4<br>説切           |   |
| 基本情報                           |                         | ▌ = 必須情報  |
| 聯始 URL                         | i<br>URL                | i   |
| OAuthポリシー                      |                         |   |
| 許可されているユーザ 管理者が承認したユー          | ザは事前承認済み▼<br>更新トーケンポリシー | <ul> <li>P 制限を適用</li> <li>更新トーケンは取り消されるまで有効</li> <li>更新トーケンを直ちに排服切れにする</li> <li>次で使用されていない更新トーケンを期限切れにする</li> <li>ハの時間が経過したら更新トーケンを期限<br/>切れにする</li> <li>日</li> </ul> |

4. 2. と同じ画面で、今度はマスタ表示ラベルの[rakumo Sync Admin]をクリックします。

| 接続アプリケーション<br>この Salesforce 組織に接続するアプリケーションへのアクセスを管理します。 |                                 |                                      |  |  |  |
|--|---------------------------------|--------------------------------------|--|--|--|
| アプリケーションアクセス設定   | 編集                              |                                      |  |  |  |
| 💿 キャンバス個人用アプリケーションのインストール                                | をユーザに許可します                      |                                      |  |  |  |
| <b>ビュー: 「すべて 〜</b> ) 新規ビューの作成<br>A   B   C               | D E F G H I J K L M N O P Q R S | ſ U V W X Y Z  <i>ア</i>  カ サ タ ナ ハ マ |  |  |  |
| アクション マスタ表示ラベル +   | アプリケーションバージョン                   | 許可されているユーザ                           |  |  |  |
| 編集 🛃 🛃 🛃 🛃   | 4.0                             | 管理者が承認したユーザは事前承認済み                   |  |  |  |
| 編集 📥 rakumo Sync Engine                                  | 4.0                             | 管理者が承認したユーザは事前承認済み                   |  |  |  |
| /运性 SalasforceA  | 160                             | オペイのユーザル白コ承認可能                       |  |  |  |

4. rakumo Sync Admin 画面の [プロファイルを管理する] をクリックします。

| 接続アカケーション<br>rakumo Sync Admin<br>《最後に聞いたビューへ:接続アウリケーション<br>接続アプリケーションの詳細<br>編集 |  | 印刷用に表示   このページのヘルプ 🥹 |
|---|--|----------------------|
| 00  | パージョン 4<br>説の月   |                      |
| System Info   |  |                      |
| インストール実行者 技芸太郎  | インストール日  | 2016/05/16 21:15     |
| 最終更新者 <u>技芸太郎</u>   | 最終更新日  | 2016/08/24 8:47      |
| このアプリケーションのサポート   |  |                      |
| Force com Canvas  |  |                      |
| 基本情報  |  |                      |
| 情報 URL  | 開始 URL   |                      |
|   | モディン してい してい してい してい してい しょうしょう しょう |                      |
| OAuthポリシー   |  |                      |
| 許可されているユーザ 管理者が承認したユーザは事前承認済み   | P 制限の緩和  | ₽ 制限を適用              |
| 利 <b>用状況</b> <u>OAuth 利用状況を表示</u>   | 更新トーケンポリシー   | 更新トークンは取り消されるまで有効    |
| このアプリケーションの権限対象: ユーザに代わっていつでも要求を実行  |  |                      |
| このアプラジーンコンの時期のにある。 ナーンパロンドウセスと目注  |  |                      |
| セッションポリシー   |  |                      |
| タイムアウト値   |  |                      |
| カスタム接続アプリケーションハンドラ  |  |                      |
| Apex プラヴインクラス   |  |                      |
| 別のユーザとして実行  |  |                      |
| ユーザプロビジョニング設定   |  |                      |
| □ ユーザプロビジョニングを有効化 і   |  |                      |
| OAuth Web サーバフローの信頼済み<br>IP 範囲  |  |                      |
| アプリケーションで定義された IP 範囲がありません  |  |                      |
|   |  |                      |
|   |  |                      |
| プロファイル  | 70   | ファイルの説明              |

5. 「アプリケーションプロファイルの割り当て」 画面が表示されます。

rakumo Sync 管理画面(Admin)へのアクセスを許可するユーザーのプロファイルを指定します。 チェックボックスで選択した後に、 [**保存**] ボタンをクリックしてください。

| アプリケーション      | ンプロファイルの割り当て                        | このページのヘルプ 🤇  |
|---------------|-------------------------------------|--------------|
| 接続アプリケーションの詳細 |                                     |              |
| リアブリケーションへのア  | ウセス権を持つユーザを選択するには、適切なフロファイルを選択してくたさ | <u>5</u> (), |
| 選択            | プロファイル                              | 説明           |
|               | <u>Chatter External User</u>        |              |
|               | Chatter Free User                   |              |
|               | <u>Olatia Mala da Vi</u> er         |              |
|               | <u>システム管理者</u>                      |              |
|               | ソリューション管理者                          |              |
|               | <u>マーケティングユーザ</u>                   |              |
|               | 契約管理者                               |              |
|               | 参照のみ                                |              |
|               | 標準ユーザ                               |              |
|               |                                     |              |
|               |                                     | 保存「キャンセル     |

#### 3-2. rakumo Sync Engine の設定

rakumo Sync を使うユーザーのプロファイルを指定します。

#### ■ Lightning Experience の場合

1. [接続アプリケーションを管理する] にアクセスします。

Salesforce 画面右上の [歯車] > 「ホーム」 > 【プラットフォームツール ] > 【アプリケー



2. [rakumo Sync Engine] の [編集] をクリックします。

| アクション | マスタ表示ラベル ↑                    | アプリケーションバージョン | 許可されているユーザ         |
|-------|-------------------------------|---------------|--------------------|
| 編集 🛃  | Chatter Desktop               | 22.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集 🛃  | Chatter Mobile for BlackBerry | 22.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集 🏄  | rakumo Sync Admin             | 4.0           | 管理者が承認したユーザは事前承認済み |
| 編集 🏄  | rakumo Sync Engine            | 4.0           | 管理者が承認したユーザは事前承認済み |
| 編集 🎍  | SalesforceA                   | 16.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集 🛃  | Salesforce Chatter            | 15.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集 🛃  | Salesforce Files              | 20.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集 🏄  | Salesforce for Android        | 22.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集 🛃  | Salesforce for iOS            | 22.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |

3. OAuth ポリシー > 「許可されているユーザ」 のプルダウンを「管理者が承認したユーザは事 前承認済み」に変更して、 [保存] をクリックします。

| 接続アカケーション<br>rakumo Sync Admin  |                        | このページのヘルプ 🥹  |
|---------------------------------|------------------------|--|
| 接続アプリケーションの編集                   |                        |  |
| 00                              | バージョン 4<br>説明          |  |
| 基本情報                            |                        | ▌ = 必須情報   |
| 開始 URL i                        | モバイル開始 URL             | i  |
| OAuthポリシー                       |                        |  |
| 許可されているユーザ 管理者が承認したユーザは事前承認済み 🔻 | IP 制限の緩和<br>更新トーケンポリシー | <ul> <li>P 制限を適用</li> <li>更新トークンは取り消されるまで有効</li> <li>更新トークンを直ちに期限切れにする</li> <li>次で使用されていない更新トークンを期限切れにする</li> <li>次の時間が経過したら更新トークンを期限<br/>切れにする</li> </ul> |

4. 2. と同じ画面で、今度はマスタ表示ラベルの [rakumo Sync Engine]をクリックします。

| アクショ | ン | マスタ表示ラベル +                    | アプリケーションバージョン | 許可されているユーザ         |
|------|---|-------------------------------|---------------|--------------------|
| 編集   | + | Chatter Desktop               | 22.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集   | + | Chatter Mobile for BlackBerry | 22.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集   | + | rakumo Sync Admin             | 4.0           | 管理者が承認したユーザは事前承認済み |
| 編集   | 4 | rakumo Sync Engine            | 4.0           | 管理者が承認したユーザは事前承認済み |
| 編集   | + | SalesforceA                   | 16.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集   | ÷ | Salesforce Chatter            | 15.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集   | + | Salesforce Files              | 20.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集   | 4 | Salesforce for Android        | 22.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |
| 編集   |   | Salesforce for iOS            | 22.0          | すべてのユーザは自己承認可能     |

5. rakumo Sync Admin の詳細画面下部の [プロファイルを管理する] をクリックします。

| ¢  | STRUCTURE S | SANCE DISSULTED SANCE | SAN OMACORSTENSES AND |
|--|---|-----------------------|---|
| <ul> <li>建築アブリケーション</li> <li>rakumo Sync Engir</li> <li>・ 最先に用いたビュー: ユーザ</li> <li>接続アプリケーションの詳細</li> </ul> | 10<br>  ポリシーを編集    アンイ3   | バージョン 4<br>説明         | 🖶 בסיד-שטייעד 🖌   |
| System Info  |   |                       |   |
| インストール実行者  | 太郎管理  | インストール日               | 2018/07/24 14:27  |
| 最終更新者  | 自動化プロセス   | 最終更新日                 | 2020/07/19 2:49   |
| 基本情報<br>情報 URL   |   | 開始 URL<br>モバイル開始 URL  |   |
| OAuth ポリシー   |   |                       |   |
| 許可されているユーザ   | 管理者が承認したユーザは事前承認済み  | IP 制限の緩和              | IP 制限を適用  |
| 利用状況   | <u>OAuth 利用状況を表示</u>  | 更新トークンポリシー:           | 更新トークンは取り消されるまで有効   |
| シングルログアウト  | シングルログアウトが無効になりました  |                       |   |
| アフリリーション権限:  | APIを使用してユーザデータを管理   |                       |   |
| <b>セッションポリシー</b><br>タイムアウト値  |   |                       |   |
| カスタム接続アプリケーションハ  | ンドラ   |                       |   |
| Apex プラグインクラス<br>別のユーザとして実行  |   |                       |   |
| ユーザプロビジョニング設定<br>ユーザプロビジョニングを有効化   | ]   |                       |   |
| OAuth Web サーバフローの  | 言頼済み IP 範囲  |                       |   |
| アプリケーションで定義された IP  | 範囲がありません  |                       |   |
| プロファイル   | プロファイルを管理する   |                       |   |
| プロファイル   |   |                       | プロファイルの説明   |

5. 「**アプリケーションプロファイルの割り当て**」 画面が表示されます。

rakumo Sync を使用するユーザーのプロファイルを指定します。 チェックボックスで選択した後に、 [**保存**] ボタンをクリックしてください。 「特定のプロファイルのインストール」を選択してインストールをした場合は、インストール 対象として指定したプロファイルだけを選んでください。

| プリケーシ | ョンへのアクセス権を持つユーザを選択するには、適切なプロファイルを選択してください。 |    |
|-------|--|----|
| 選択    | プロファイル                                     | 說明 |
|       | Force.com - Free User                      |    |
|       | <u>カスタム:システム管理者(rakumo管理者)</u>             |    |
|       | カスタム:標準ユーザ(rakumo一般)                       |    |
|       | システム管理者                                    |    |
|       | <u>マーケティングユーザ</u>                          |    |
|       | 標準 Platform ユーザ                            |    |
|       | 標準 Platform ユーザコピー (rakumo)                |    |
| _     | lea và u · · · · · ·                       |    |

#### ■ Salesforce Classic の場合

1. [接続アプリケーション] にアクセスします。

設定 > [管理] > [アプリケーションを管理する] > [接続アプリケーション]

をクリックします。

| クイック検索/検索 🗿 🔍  |                                |   |          |  |
|--|--------------------------------|---|----------|--|
| すべて展開   すべて折りたたむ   | 使用開始                           |   |          | 7  |
| ※ → ダ       Lightning Experience     切り替えアシスタント     より生産性の高い新しい     Salesforce に移行します。       使用を開始する | <b>アプ</b><br>ワンス<br>し、数<br>ケーシ | リケーションをビルドする<br>ステップのみで基本的なアプリケーションを生成<br>2回のクリックまたはコードで簡単にそのアプリ<br>ションを拡張します。<br>アプリケーションを追加する | *        | Salesforce<br>Lightning<br>高機能性、高速性、簡便性<br>を備えた新しい Salesforce<br>ユーザエクスペリエンスを体<br>感してください。<br>開始 |
|  | ↓ 最近使ったデータ 🗠                   |   |          |  |
| ホーム  | 名前                             | 種別  |          | オブジュ   |
| Adv ym   | rakumo表示グループ                   | カスタムオ   | ブジェクトの定義 |  |
| 管埋   | rakumo用設備                      | カスタムオ   | ブジェクトの定義 |  |
| リリース更新<br>・ ユーザの管理   | rakumo用設備カテゴリ                  | カスタムオ   | ブジェクトの定義 |  |
| ■ アプリケーションを管理する  | rakumoフィード投稿先グ                 | ループ カスタムオ   | ブジェクトの定義 |  |
| 接続アプリケーション<br>接続アプリケーションの  | rakumo用イベントID                  | カスタムオ   | ブジェクトの定義 |  |
| OAuth の利用状況  | rakumo用予定種別カラー                 | カスタムオ   | ブジェクトの定義 |  |
| アフリケーションメニュー   | rakumo用設備予定                    | カスタムオ   | ブジェクトの定義 |  |

2. 「rakumo Sync Engine」の [編集] をクリックします。

| 接続アン<br><sup>この Salesford</sup> | <b>続アプリケーション</b><br>Salesforce 組織に接続するアプリケーションへのアクセスを管理します。 |   |   |
|---------------------------------|---|---|---|
| アプリケー                           | ションアクセス設定   | 編集  |   |
| 🖾 キャンバス                         | ス個人用アプリケーションの   | インストールをユーザに許可します  |   |
| ビュー: 「すべて                       | 【 ▼】新規ビューの作成  | A   B   C   D   E   F   G   H   I   J   K   L   M   N   C | D   P   Q   R   S   T   U   V   W   X   Y   Z   ア   カ   サ   タ   ナ   ハ   マ |
| アクション                           | マスタ表示ラベル +  | アプリケーションバージョン   | 許可されているユーザ  |
| 編集                              | rakumo Sync Admin   | 4.0   | 管理者が承認したユーザは事前承認済み  |
| 編集                              | rakumo Sync Engine  | 4.0   | 管理者が承認したユーザは事前承認済み  |
| 编作 上                            | Salactorea  | 16.0  | オベアのユーザル白コ承認可能  |

3. OAuth ポリシー > 「許可されているユーザ」 のプルダウンを「管理者が承認したユーザは事 前承認済み」に変更して、 [保存] をクリックします。

|                                    |                        | דעראסטיאע 🕢                   |
|------------------------------------|------------------------|-------------------------------|
| 接続アプリケーションの編集                      |                        |                               |
| 00                                 | バージョン 4<br>説明          |                               |
| 基本情報                               |                        | ┃ = 必須情報                      |
| 開始 URL i                           | も竹ル開始 URL              | i                             |
| OAuth ポリシー                         |                        |                               |
| 許可されているユーザ<br>管理者が承認したユーザは事前承認済み ▼ | IP 制限の緩和<br>更新トークンポリシー | <ul> <li>         ・</li></ul> |

4. 2. と同じ画面で、今度はマスタ表示ラベルの[rakumo Sync Engine]をクリックします。

| 接続アプリケーション<br>この Salesforce 組織に接続するアプリケーションへのアクセスを管理します。 |                                 |   |
|--|---------------------------------|---|
| アプリケーションアクセス設定   | 編集                              |   |
| 🖾 キャンバス個人用アプリケーションのインス                                   | トールをユーザに許可します                   |   |
| <b>ビュー: 「すべて 〜</b> 」新規ビューの作成<br>A                        | B C D E F G H I J K L M N O P C | מ   R   S   T   U   V   W   X   Y   Z   ア   カ   サ   タ   ナ   バ   マ |
| アクション マスタ表示ラベル +   | アプリケーションバージョン                   | 許可されているユーザ  |
| 編集 📥 <u>rakumo Sync Admin</u>                            | 4.0                             | 管理者が承認したユーザは事前承認済み  |
| 編集 🛃 <u>rakumo Sync Engine</u>                           | 4.0                             | 管理者が承認したユーザは事前承認済み  |
| 运生 SalasforceA   | 160                             | オペプのユーザけ自己承認可能  |

4. rakumo Sync Engine の詳細画面下部の 【プロファイルを管理する】 をクリックします。

| 接続アプリケーション<br>rakumo Sync Engine<br>《最後に間、たビューへ: 接続アプリケーション<br>接続アプリケーションの詳細 | バージョン 4<br>説明 | 印刷用に表示   このページのヘルプ 😯 |
|--|---------------|----------------------|
| System Info  |               |                      |
| インストール実行者 技芸太郎   | インストール日       | 2016/05/16 21:15     |
| 最終更新者 <u>技芸太郎</u>  | 最終更新日         | 2016/08/24 8:48      |
| 甘小传祝   |               |                      |
| 22-421月102<br>  株船11月  | 開始山田          |                      |
| H+R OA   | 手がん場際 URL     |                      |
|  | 4 11/11/14    |                      |
| OAuthポリシー  |               |                      |
| 許可されているユーザ 管理者が承認したユーザは事前承認済み  | IP 制限の緩和      | ₽ 制限を適用              |
| 利用状況 OAuth 利用状況を表示   | 更新トーケンポリシー    | 更新トークンは取り消されるまで有効    |
| このアプリケーションの権限対象。ユーザに代わっていつでも要求を実行  |               |                      |
| このアプリケーションの確認対応。テーダへのアクセスと管理   |               |                      |
| セッションポリシー  |               |                      |
| タイムアウト値  |               |                      |
| カスタム接続アプリケーションハンドラ   |               |                      |
| Apex プラヴインクラス  |               |                      |
| 別のユーザとして実行   |               |                      |
| フーザプロドジョニング設定  |               |                      |
|  |               |                      |
|  |               |                      |
| OAuth Web サーバフローの信頼済み<br>IP 範囲   |               |                      |
| アプリケーションで定義された IP 範囲がありません   |               |                      |
| プロファイル プロファイルを管理する   |               |                      |
|  |               |                      |

5. 「アプリケーションプロファイルの割り当て」 画面が表示されます。

rakumo Sync を使用するユーザーのプロファイルを指定します。チェックボックスで選択した後に、 [**保存**] ボタンをクリックしてください。

「特定のプロファイルのインストール」を選択してインストールをした場合は、インストール 対象として指定したプロファイルだけを選んでください。

| 3240      |                        | EKRA                |
|-----------|------------------------|---------------------|
|           | Chatter External User  | a)C <sup>0</sup> /1 |
|           | Chatter Free User      |                     |
|           | Chatter Moderator User |                     |
| <b>\$</b> | <u>システム管理者</u>         |                     |
|           | ソリューション管理者             |                     |
|           | マーケティングユーザ             |                     |
|           | 契約管理者                  |                     |
|           | 参照のみ                   |                     |
|           | 標準ユーザ                  |                     |

## 4. Google Workspace 設定

ランチャーから rakumo Sync を選びます。

■ For Lightning Experience



■ For Salesforce Classic

| 楽雲 光太郎 ▼ 設定 ヘルプ&トレー  | こング セールス ・   |
|--|--|
| - 『 商品 売上予測 +  | コールセンター<br>マーケティング<br>Salesforce Chatter               |
|  | ⊣ミューティ<br>アプリケーションランチャー<br>コンテンツ<br>rakumo Sync        |
| ますすめ<br>Salesforce1 アプリケー<br>ションを入手<br>どこででも Salesforce を<br>ご利用いただけます。新しい<br>Salesforce1 モパイルアプリケーシ | Checkout<br>AppExchange<br>開発者コミュニティ<br>Success コミュニティ |

同期する Google Workspace のドメインを設定します。 [Google Workspace の設定] をクリックします。



同期対象の Google Workspace 特権管理者アカウントで [Sign In] をクリックします。

| rakumo     | o Sync Setup > Google Workspace の設定                                |
|------------|--|
| <b>#</b> 0 | Google Workspace の設定   |
| 同          | 期のために必要な Google Workspace の設定を行います。Google Workspace 管理者アカウントが必要です。 |
| 1          | Sign in with Google  |
| G          | oogle Workspace 特権管理者アカウントでサインインしてください。                            |
|            | G Sign in  |
| 戻          | 3  |
|            |  |

「許可のリクエスト」画面が表示されます。 [許可] をクリックします。

Google Workspace ログイン画面が同期を行う Google Workspace 組織の管理者アカウントでログインして、同意画面で許可を行って下さい。



Marketplace アプリケーションのインストールをします。引き続き、Google Workspace 特権管 理者アカウントで操作をしてください。

Google Workspace Marketplace を開く をクリックします。



2. [ドメインインストール] をクリックします。



[続行] をクリックします。



3. 同意画面が表示されます。

「有効にする対象」 組織を選びます。「アプリケーションの利用規約、プライバシーポリシー、 Google Workspace Marketplace の利用規約に同意します」を確認して、チェックを入れます。 最後に、 [ALLOW] をクリックします。

| <b>raku</b><br>うと | <b>mo Sync</b> に次のデータへのアクセス権を与い<br>しています:                           | えよ      |
|-------------------|---|---------|
| •                 | メール アドレスの表示   | 0       |
| •                 | ユーザーの個人情報の表示(ユーザーが一般公開<br>しているすべての個人情報を含む)                          | 0       |
| •                 | Google カレンダーを使用してアクセスできるすべ<br>てのカレンダーの表示、編集、共有、完全な削除                | 0       |
| 有効<br>ra          | にする対象:<br>kumo.cloud  | -       |
|                   | アプリケーションの利用規約、プライバシー ポリシー<br>Google Workspace Marketplace の利用規約に同意す | -`<br>S |
| C/                | ANCEL   | ow      |

「rakumo Sync をインストールしました。」画面が表示されます。
 画面右下の [完了] をクリックしてください。



Salesforce の rakumo Sync Setup 画面に戻ります。

ドメインの登録画面が表示されます。同期対象ドメインにチェックを入れて、 [保存する] をク リックしてください。

-

| Google Works  | space の設定   |
|---|---|
| 同期のために必要な Google '  | Workspace の設定を行います。Google Workspace 管理者アカウントが必要です。          |
| Cian in with Coords   |   |
| Sign in with Google   | e   |
| Google Workspace 特権管理   | 「者アカウントでサインインしてください。  |
| admin@rakumo.cloud (ra  | akumo.cloud) <u>Google からサインアウト</u>                         |
|   |   |
| Marketplace アプリ   | リケーションのインストール   |
|   |   |
| rakumo Sync か Google カレ   | ·ンダーのテーダにアクセスできるようにするために、Marketplace アプリゲーションをインストールしてくたさい。 |
| インストール済み <u>Goo</u>   | <u>ygle Workspace Marketplace を開く</u>                       |
|   |   |
| ドメインの登録   |   |
|   | またドメインを選択し、保存ボタンを押してください。                                   |
| 同期を行いたいユーザーを含   |   |
| 同期を行いたいユーザーを含   |   |
| 同期を行いたいユーザーを含<br>rakumo.cloud   |   |
| 同期を行いたいユーザーを含<br>✓ rakumo.cloud<br>□ multi.rakumo.cloud   |   |
| 同期を行いたいユーザーを含<br>マ rakumo.cloud<br>ー multi.rakumo.cloud<br>ー rakumo.cloud.test-goo                            | igle-a.com  |
| 同期を行いたいユーザーを含<br>✓ rakumo.cloud<br>→ multi.rakumo.cloud<br>→ rakumo.cloud.test-goo<br>→ secondary.rakumo-test | ygle-a.com<br>tdrive.jp                                     |
| 回期を行いたいユーザーを含<br>マ rakumo.cloud<br>ー multi.rakumo.cloud<br>ー rakumo.cloud.test-goo<br>ー secondary.rakumo-test | zgle-a.com<br>tdrive.jp                                     |

## 5. 同期対象ユーザー設定

1. rakumo Sync Setup 画面の [ユーザーの設定] をクリックします。

| Sync Setup                           |                                 |                            |                                   |                                   |                                   |
|--------------------------------------|---------------------------------|----------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| <u>ce の設定</u><br>ogle Workspace の設定を | ういます。Google                     | Workspace 管理者              | アカウントが必要で                         | す。                                |                                   |
| 5定の同期設定を行います。                        |                                 |                            |                                   |                                   |                                   |
| た<br>カレンダーと紐付けること                    | ができます。                          |                            |                                   |                                   |                                   |
| います。                                 |                                 |                            |                                   |                                   |                                   |
|                                      |                                 |                            |                                   |                                   |                                   |
| <b>ンロード</b><br>アルをダウンロードできます         | 「(新規ウインド」                       | ウが開きます)。                   |                                   |                                   |                                   |
| アル                                   | <mark>ロード</mark><br>をダウンロードできます | ロード<br>をダウンロードできます(新規ウインド・ | ロード<br>をダウンロードできます(新規ウインドウが開きます)。 | ロード<br>をダウンロードできます(新規ウインドウが開きます)。 | ロード<br>をダウンロードできます(新規ウインドウが開きます)。 |

Salesforce のユーザー覧が表示されます。同期したいユーザーの [編集] をクリックします。
 ユーザー検索においては、"氏名"、"別名"、"ユーザー名" にて検索できます。

| raku | mo Sync Setup               | > ユーザーの設定           |          |        |                         |  |  |
|------|-----------------------------|---------------------|----------|--------|-------------------------|--|--|
| 2::  | ユーザ・                        | ーの設定                |          |        |                         |  |  |
|      | Salesforce ユー               | -ザーの予定の同期設定を行います。   |          |        |                         |  |  |
|      | <b>全てのユーザー</b> ✓ ユーザーを検索 検索 |                     |          |        |                         |  |  |
|      | 1~17件次0                     | 020件 >              |          |        |                         |  |  |
|      | アクション                       | ユーザーID              | 氏名       | 別名     | ユーザー名                   |  |  |
|      | <u>編集</u>                   | 00528000003A7y2AAC  | A DANIEL | daniel | daniel@cs.demo-3.com    |  |  |
|      | 編隹                          | 0052800000347//4440 | 堂業 花子    | 党業 花子  | eigyo_hanako@example.co |  |  |
|      | Mtt X                       | 00520000054794440   |          |        | m                       |  |  |

3. 「Google Workspace アカウント」と「Google カレンダー ID」を入力して、 [保存する] を クリックします。

| raku | mo Sync Setup > ユーザーの設定 > 編集<br>編集<br>Salesforce ユーザーの予定の同期設定を行 | Tいます。                     |
|------|---|---------------------------|
|      | ユーザーID  | 00528000003A7y4AAC        |
|      | 氏名  | 営業 花子                     |
|      | 別名  | 営業 花子                     |
|      | ユーザー名   | eigyo_hanako@example.com  |
|      | メール   | eigyou_jiro@cs.demo-3.com |
|      | Google Workspace アカウ<br>ント                                      | eigyo_hanako@rakumo.cloud |
|      | Google カレンダー ID   | eigyo_hanako@rakumo.cloud |
| [    | 保存する<br><u>戻る</u>   |                           |

### CSV ファイルを使って一括で登録する

ユーザーの設定を CSV ファイルで一括で登録できます。

[CSV インポート] をクリックします。

| Salesforce ⊐           | ーザーの予定の同期設定を行いま    | す。       |             |                              |                 |         |   |
|------------------------|--------------------|----------|-------------|------------------------------|-----------------|---------|---|
|                        |                    |          |             |                              |                 |         |   |
| 全てのユー                  | ザー 🗸               | ユーザーを検索  | <b>减</b> 検索 | 2                            |                 | 6       | CSV インポー                                |
| 1~17件次                 | の20件 >             |          |             |                              |                 |         |   |
| アクション                  | ユーザーロ              | 氏名       | 別名          | ユーザー名                        | Google カレンダー ID | 有効      | ライヤンス                                   |
|                        | - ,                | A DANIEL | daniel      | daniel@cs.demo-3.com         | 0008.07777777   | · · · · | ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, |
| 編集                     | 00528000003A7v2AAC | ADAMEL   |             |                              |                 |         |   |
| 編集                     | 00528000003A7y2AAC | ADANIEL  |             | eigyo hanako@example.co      |                 |         |   |
| <u>編集</u><br><u>編集</u> | 00528000003A7y2AAC | 営業 花子    | 営業 花子       | eigyo_hanako@example.co<br>m |                 | ~       |   |

インポート画面に遷移します。

| 🖪 インポート                                      |
|--|
| Salesforce ユーザーの予定の同期設定を CSV ファイルからインポートします。 |
| CSV ファイルをインポート                               |
| ファイルを選択 選択されていません                            |
| インポート開始 🔲 検証のみ                               |
|  |

(1) インポートする CSV ファイルの形式

| ID            | Google Account      | Calendar ID          |
|---------------|---------------------|----------------------|
| 0000000000000 | aaaaaa@xxxxxx.co.jp | aaaaaaa@xxxxxx.co.jp |

【カラム】

ID: Salesforce ユーザー ID です。15 桁、もしくは 18 桁のどちらにも対応しています。 Google Account: Google Workspace にログインするときに使うアカウントのアドレスです。 Calendar ID: 同期対象の Google カレンダー ID です。

※ CSV ファイルの注意点 ※

- 1. CSV ファイルに上記 3 つのカラムのうち一つでも欠けたとき、もしくは同じカラムが 2 つ以上あるときは、インポート処理がエラーになります。
- CSV ファイルに上記 3 つに加えて別カラムがある場合、インポート処理中において、別 カラムの列のデータは無視され、エラーにははなりません。
- 3. CSV ファイルの改行コードには、CR, LF, CRLF に対応しています。
- 4. CSV ファイルの文字コードには、 UTF-8 を推奨しています。
- (2) インポート処理に関する仕様
  - 「検証のみ」にチェックを入れてから、「インポート開始」をクリックすると、CSV フ ァイルの形式や CSV ファイルのデータを検証します。CSV ファイルのデータは登録され ません。

- CSV ファイルのユーザーのデータだけを更新します。CSV ファイルに無いユーザーのデ ータは、インポート前後で変更はされません。
- 3. 登録済みの "Google Account" や "Calendar ID" を削除したいときは、"ID" のカラムのみを 残して、"Google Account" や "Calendar ID" を空白にした CSV ファイルをインポートして ください。
- 4. インポート時に、CSV ファイルのデータを並列で処理します。ある行でエラーが発生したとき、該当の行だけがスキップされます。他の行の処理には影響を与えません。
- 5. CSV ファイルをインポート中に、インポートを中断できます。中断した時点までに処理 されたデータはインポートされます。
- 6. インポートした CSV ファイルをダウンロードできません。

#### インポート結果画面

| インボートの結果            | !               |           |       |    |    |         |             |
|---------------------|-----------------|-----------|-------|----|----|---------|-------------|
| 開始時刻                | ファイル名           | ステータス     | レコード数 | 成功 | 失敗 | 実行時間    | ログ          |
| 2017-06-06 11:30:55 | Sync1.18.0 .csv | 完了        | 2     | 2  | 0  | 0:00:14 | <u>閲覧する</u> |
| 2017-06-06 11:29:57 | Sync1.18.0 .csv | 完了 (検証のみ) | 2     | 2  | 0  | 0:00:16 | <u>閲覧する</u> |
| 2017-06-06 11:22:51 | Sync1.18.0.csv  | 失敗 (検証のみ) | 2     | 1  | 1  | 0:00:28 | <u>閲覧する</u> |

## 6. Salesforce にユーザーアカウントを持っていないユーザー \* を

### 登録

\* 一方、Google Workspace アカウントを持っている

1. Salesforce にユーザーアカウントを持っていないユーザー (Google Workspace アカウントを 持っている) を「取引先責任者」に登録します。

2. rakumo Sync Setup 画面の [取引先責任者の設定] をクリックします。

| C   | 🛇 rakumo Sync Setup  |
|-----|--|
| *   | <mark>Google Workspace の設定</mark><br>同期のために必要な Google Workspace の設定を行います。Google Workspace 管理者アカウントが必要です。 |
| 111 | <b>ユーザーの設定</b><br>Salesforce ユーザーの予定の同期設定を行います。  |
| 1   | <mark>取引先責任者の設定</mark><br>取引先責任者を Google カレンダーと紐付けることができます。  |
| 0   | <mark>同期の開始・停止</mark><br>同期を開始または停止します。  |
| ≡   | <u>ログの閲覧</u><br>ログを閲覧します。  |
| 0   | <mark>マニュアルのダウンロード</mark><br>rakumo Sync のマニ <sub>ユ</sub> アルをダウンロードできます(新規ウインドウが開きます)。                   |
|     |  |

3. 1. の取引先責任者と Google カレンダー を紐づけます。

| raku | rakumo Sync Setup > 取引先責任者の設定 |            |     |  |
|------|-------------------------------|------------|-----|--|
| 1    | ■ 取引先責任者の設定                   |            |     |  |
|      | 取引先責任者を Google カレンダーと紐付け      | けることができます。 |     |  |
|      | ビュー: すべての取引先責任者 🔻             |            |     |  |
|      | <u>次のページ</u>                  |            |     |  |
|      | アクション                         | 名前         | メール |  |
|      | <u>編集</u>                     | 渥美 菜緒      |     |  |
|      | <u>編集</u>                     | 安原胡桃       |     |  |
|      | <u>編集</u>                     | 安原 梨緒      |     |  |
|      | <u>編集</u>                     | 安西空        |     |  |
|      | 炉件                            | 安客 花帆      |     |  |

## 7. 全ユーザーの同期を開始/停止

1. rakumo Sync Setup 画面の [同期の開始・停止] をクリックします。

| <ul> <li>※ Google Workspace の設定</li> <li>周期のために必要な Google Workspace の設定を行います。Google Workspace 管理者アカウントが必要です。</li> <li>ユーザーの設定         Salesforce ユーザーの予定の同期設定を行います。</li> <li>図引先責任者の設定         取引先責任者の設定         取引先責任者の設定         回期の開始・停止         同期の開始・停止         回期を開始または停止します。</li> <li>□ <u>口グの閲覧</u>         ログを閲覧します。</li> <li>② <u>マニュアルのダウンロード</u>         rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。</li> </ul> | <ul> <li> <b>Coogle Workspace の設定</b><br/>周期のために必要な Google Workspace の設定を行います。Google Workspace 管理者アカウントが必要です。<br/><b>ユーザーの設定</b><br/>Salesforce ユーザーの予定の同期設定を行います。         </li> <li> <b>取引先責任者の設定</b><br/>取引<b>先責任者の設定</b><br/>取引<b>先責任者の設定</b><br/>取引<b>先責任者を</b>Google カレンダーと紐付けることができます。         </li> <li> <b>回期の開始・停止</b><br/>雨期を開始または停止します。<br/><b>回想の開始</b><br/>・<b>停止</b><br/><b>同期の開始・停止</b><br/>「可クを閲覧<br/>ログを閲覧します。<br/><b>マニュアルのダウンロード</b><br/>rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。         </li> </ul> | C   | 🔘 rakumo Sync Setup   |
|---|---|-----|---|
| <ul> <li>同期のために必要な Google Workspace の設定を行います。Google Workspace 管理者アカウントが必要です。</li> <li>ユーザーの設定<br/>Salesforce ユーザーの予定の同期設定を行います。</li> <li>図引先責任者の設定<br/>取引先責任者を Google カレンダーと紐付けることができます。</li> <li>同期の開始・停止<br/>同期を開始または停止します。</li> <li>ログの閲覧<br/>ログを閲覧します。</li> <li>マニュアルのグウンロード<br/>rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。</li> </ul>   | <ul> <li>同期のために必要な Google Workspace の設定を行います。Google Workspace 管理者アカウントが必要です。</li> <li>ユーザーの設定 Salesforce ユーザーの予定の同期設定を行います。</li> <li>取引先責任者の設定 取引先責任者の設定 取引先責任者をGoogle カレンダーと紐付けることができます。</li> <li>同期の開始・停止 同期を開始または停止します。</li> <li>ログの閲覧 ログを閲覧します。</li> <li>マニュアルのダウンロード rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。</li> </ul>  | *   | Google Workspace の設定  |
| ユーザーの設定           Salesforce ユーザーの予定の同期設定を行います。            取引先責任者の設定<br>取引先責任者を Google カレンダーと紐付けることができます。 <b>同期の開始・停止</b><br>回期を開始または停止します。            ■ ログの閲覧<br>ログを閲覧します。             マニュアルのグウンロード<br>rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。   |   |     | 同期のために必要な Google Workspace の設定を行います。Google Workspace 管理者アカウントが必要です。 |
| Salesforce ユーザーの予定の問題設定を行います。         認可先責任者の設定         取引先責任者を Google カレンダーと紐付けることができます。         の周の開始・停止         同期を開始または停止します。         三         ログの閲覧         ログを閲覧します。         ②         マニュアルのダウンロード         rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。  | Salesforce ユーザーの予定の同期設定を行います。         IP 取引先責任者の設定         取引先責任者をGoogle カレンダーと紐付けることができます。         IP 同期の開始・停止         同期の開始・停止         同期を開始または停止します。         IP ログの閲覧         ログを閲覧します。         IP マニュアルのダウンロード         rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。  | 211 | ユーザーの設定   |
| 取引先責任者の設定           取引先責任者を Google カレンダーと紐付けることができます。           同期の開始・停止           同期の開始・停止           同期の開始または停止します。           三 <u>ログの閲覧</u> ログを閲覧します。           マ         マニュアルのグウンロード           rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。  | 取引先責任者の設定           取引先責任者を Google カレンダーと紐付けることができます。           回期の開始・停止           同期の開始・停止           同期の開始または停止します。           三 ログの閲覧           ログを閲覧します。           マニュアルのグウンロード           rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。   |     | Salesforce ユーザーの予定の同期設定を行います。                                       |
| 取引先責任者を Google カレンダーと紐付けることができます。         ● 同期の開始・停止         同期を開始または停止します。         = ログの閲覧         ログを閲覧します。         ② マニュアルのグウンロード         rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。  | 取引先責任者を Google カレンダーと紐付けることができます。         ⑦ <b>同期の開始・停止</b> 同期を開始または停止します。         = <u>ログの閲覧</u> ログを閲覧します。         ② <u>マニュアルのダウンロード</u> rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。   |     | 取引先責任者の設定   |
| <ul> <li> <b>同期の開始・停止</b><br/>雨期を開始または停止します。     </li> <li> <u>ログの閲覧</u><br/>ログを閲覧します。     </li> <li> <b>マニュアルのグウンロード</b><br/>rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。     </li> </ul>   | <ul> <li> <b>同期の開始・停止</b><br/>「開を開始または停止します。<br/><b>三 <u>ログの閲覧</u><br/>ログを閲覧します。<br/><b>マニュアルのダウンロード</b><br/>rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。         </b></li> </ul>  |     | 取引先責任者を Google カレンダーと紐付けることができます。                                   |
| <ul> <li>同期を開始または停止します。</li> <li>■ <u>ログの閲覧</u></li> <li>ログを閲覧します。</li> <li>② <u>マニュアルのグウンロード</u></li> <li>rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。</li> </ul>   | <ul> <li>同期を開始または停止します。</li> <li>三 ログの閲覧</li> <li>ログを閲覧します。</li> <li>マニュアルのグウンロード</li> <li>rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。</li> </ul>   | 0   | 同期の開始・停止  |
| <ul> <li>二グの閲覧</li> <li>ログを閲覧します。</li> <li>マニュアルのダウンロード</li> <li>rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。</li> </ul>   | <ul> <li>三 ログの閲覧</li> <li>ログを閲覧します。</li> <li>② マニュアルのグウンロード</li> <li>rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。</li> </ul>   |     | 同期を開始または停止します。  |
| ログを閲覧します。 ② マニュアルのダウンロード<br>rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます (新規ウインドウが開きます)。   | ログを閲覧します。<br>② <u>マニュアルのダウンロード</u><br>rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます(新規ウインドウが開きます)。  | =   | <u>ログの閲覧</u>  |
| マニュアルのダウンロード<br>rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます(新規ウインドウが開きます)。  | マニュアルのダウンロード<br>rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます(新規ウインドウが開きます)。  |     | ログを閲覧します。   |
| rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます(新規ウインドウが開きます)。  | rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます(新規ウインドウが開きます)。  | 0   | マニュアルのダウンロード  |
|   |   |     | rakumo Sync のマニュアルをダウンロードできます(新規ウインドウが開きます)。                        |

2. 同期を始めるときは、 [同期を開始する] にチェックを入れて、 [**保存する**] をクリックしま す。同期を停めるときは、 [同期を開始する] からチェックを外して、 [**保存する**] をクリック します。

| rakumo Sync Setup > <b>同期の開始+ 停止</b>                                 |
|--|
| ◎ 同期の開始・停止   |
| 同期を開始または停止します。<br>「同期を開始する」にチェックを入れて保存すると、それ以降に作成・変更・削除された予定が同期されます。 |
| ✔ 同期を開始する  |
| 保存する   |
| 戻る   |

全ての設定を完了した後に、新規に作成した予定や編集した予定が同期されます。設定前に作成 済みの予定は、同期されません。ただし、作成済み予定においても、編集・更新することで同期 されます。

### 8. ログの閲覧

Google カレンダーまたは Salesforce 行動カレンダー で予定の作成・編集・削除をされたとき、 保存された動作ログを管理者が閲覧できます。閲覧できるログは、rakumo Sync ユーザーの操作 だけです。rakumo Sync ではないユーザーの操作ログは保存されないため、閲覧できません。

| 00                    | ) rakumo Sync Setup   |
|-----------------------|---|
| <b>杂 <u>Go</u></b> 同期 | <mark>ogle Workspace の設定</mark><br>lのために必要な Google Workspace の設定を行います。Google Workspace 管理者アカウントが必要です。 |
| <b>ــــ</b><br>Sale   | ーザーの設定<br>sforce ユーザーの予定の同期設定を行います。   |
| 取引                    | <mark>引先責任者の設定</mark><br> 先責任者を Google カレンダーと紐付けることができます。   |
| 同期                    | <mark>朋の開始・停止</mark><br>を開始または停止します。  |
| ≡ <u>□</u> グ          | <u>プの閲覧</u><br>を閲覧します。  |
| 3 Taku                | <mark>ニュアルのダウンロード</mark><br>imo Sync のマニ <sub>ュ</sub> アルをダウンロードできます(新規ウインドウが開きます)。                    |
|                       |   |

「日付を選択」 で日付を選べます。

「ログレベル」選択肢は、次の通りです。

Critical …ユーザーの認証エラーや設定が不十分などの理由により同期されなかった場合 Error …仕様や API のエラーなどの理由により同期されなかった場合

Warning … 警告

| ≡ | 」グの閲覧                                   |
|---|---|
|   | 付を選択: 年 /月/日 ログレベル: すべて ▼ Go! ● 更新      |
|   | <u>の100件 &gt;</u>                       |
|   | 2017-01-16                              |
|   | ✔ 2017-01-16 14:44:05 予定 訪問調整中 を作成しました。 |
|   | ✔ 2017-01-16 14:42:58 予定 訪問調整中 を作成しました。 |
|   | ✔ 2017-01-16 14:42:11 予定 訪問調整中 を変更しました。 |
|   | ✔ 2017-01-16 14:41:24 予定 訪問 を作成しました。    |

#### ログの詳細画面

| ≡ログの詳細 |         |  |
|--------|---------|--|
|        | ログID    | 59381817827978800  |
|        | ログ日時    | 2017-01-16 14:44:05 +0900                                  |
|        | ログレベル   | ✓ Info   |
|        | メッセージ   | 予定訪問調整中を作成しました。  |
|        | Sync ID | 539kp9h58sg3u7u1v1ag3rrb9o@google.com <u>→この予定の他のログを見る</u> |
|        | 同期元     | Google   |
|        | 予定のタイトル | 訪問調整中  |
|        | 予定の開始日時 | 2017-01-24 13:00 +0900                                     |
|        | カレンダーID | r.horita@xxxx.com  |
|        | 予定ID    | 539kp9h58sg3u7u1v1ag3rrb9o                                 |
|        | 同期先     | Salesforce   |
|        | カレンダーID | 0051000002XStTAAW  |
|        | 予定ID    | 00U1000001QICXZEA5   |

### → この予定の他のログを見る

このリンクから、予定の変更ログを時系列で確認できます。

### 予定の同期ログ メッセージー覧

| ログレベル | メッセージ                             | 処理内容       |
|-------|-----------------------------------|------------|
|       | 予定 xxx を同期しました                    | 同期に成功      |
|       | (succeeded to sync the event xxx) |            |
|       | 予定 xxx を作成しました                    | 予定を作成      |
|       | (created a new event xxx)         |            |
| lufe. | 予定 xxx を変更しました                    | 予定を変更      |
| ΙΠΤΟ  | (modified the event xxx)          |            |
|       | 予定 xxx を削除しました                    | 予定を削除      |
|       | (deleted the event xxx)           |            |
|       | 予定 xxx を復元しました                    | 予定をごみ箱から復元 |
|       | (restored the event xxx)          |            |

| ログレベル    | I                   | ラー種別                   | メッセージ          | エラーの原因                                  |
|----------|---------------------|------------------------|----------------|---|
|          | UnableToSync        | GuestsCannotSeeGuests  | 予定 xx は同期      | 「ゲストの一覧を表示する」がオフ                        |
|          |                     | PrivateSourceEvent     | できません          | 同期元の予定が非公開                              |
|          |                     | PrivateTargetEvent     | (failed to     | 同期先の予定が非公開                              |
|          |                     | RecurringToSingle      | sync the event | 繰り返しから単独に変更                             |
|          |                     | SingleToRecurring      | XXX)           | 単独から繰り返しへ変更                             |
|          |                     | UnknownTargetOrganizer |                | 同期先の予定管理者が非 Sync ユーザー                   |
|          |                     | SimilarEvent           |                | タイトル・開始時刻・終了時刻・予定管理者(任命                 |
|          |                     |                        |                | 先)が同じ予定を1分以内に新規登録した                     |
| Error    |                     | UnlinkedRecurringEvent |                | rakumoSync 導入前に登録された繰り返し予定にお            |
| LITOI    |                     |                        | _              | いて一部の予定を変更した                            |
|          | GoogleApiError      | Forbidden              |                | cannotModifyEvent - 繰り返しルールを変えた結果       |
|          |                     |                        |                | ゴミ箱に入った予定を復元した                          |
|          |                     |                        | _              | rateLimitExceeded - 一度に大量の予定を登録した       |
|          | SalesforceApiError  | BadRequest             | _              | 14日を超える予定を登録した、など                       |
|          |                     | NotFound               |                | API のエラー等により予定を取得できない                   |
|          | NetworkError        |                        |                | Google, Salesforce のサーバーに接続できない、サー      |
|          |                     |                        | _              | バーからの応答が無い、など                           |
|          | InternalError       |                        |                | その他、内部エラー                               |
|          | GoogleAuthError     | InvalidGrant           | 予定 xx は同期      | 無効なユーザー                                 |
|          |                     | UnauthorizedClient     | できません          | マーケットプレースアプリケーションが無効になっ                 |
|          |                     |                        | (failed to     | ている                                     |
|          |                     | AuthError              | sync the event | Invalid response 502 - Google の一時的な不具合な |
|          |                     |                        | ***/           | ۲                                       |
|          | SalesforceAuthError | InvalidGrant           | 予定 xx は同期      | 無効なユーザー、接続アプリケーションの OAuth ポ             |
| Critical |                     |                        | できません          | リシーの設定が不正、ログイン IP アドレスが制限さ              |
|          |                     |                        | (failed to     | れているなど                                  |
|          |                     | InvalidAppAccess       | sync the event | プロファイルが割り当てられていない                       |
|          |                     | AppBlocked             | ***/           | 接続アプリケーションがブロックされた                      |
|          |                     | AuthError              |                | unknown_error、Invalid response 503      |
|          |                     |                        | -              | - Salesforce の一時的な不具合など                 |
|          | SalesforceApiError  | FieldNotAllowed        |                | カスタム項目にアクセスできない                         |

## 9. rakumo Sync による同期処理項目について

rakumo Sync で同期可能な項目と連携先の項目を以下にまとめます。

| Salesforce の行動項目 ※1 | 同期可否                 | 同期後の Google カレンダー項目<br>(API 表示ラベル)                   |
|---------------------|----------------------|--|
| 終日行動                | $\rightleftharpoons$ | 終日(start.date、end.date ※5)                           |
| 被招集者                | $\rightleftharpoons$ | ゲスト(attendees)※2                                     |
| 説明                  | $\rightleftharpoons$ | 説明(description)                                      |
| [開始] または [時刻]       | <del>,</del>         | 開始時刻(終日の場合 : start.date、<br>非終日の場合 : start.dateTime) |
| 終了                  | <del>,</del>         | 終了時刻(終日の場合: end.date<br>非終日の場合:end.dateTime)         |
| 場所                  | ₹                    | 場所(location)   |
| 割り当て先               | $\rightleftharpoons$ | 主催者(organizer)                                       |
| 件名                  | ₹                    | 件名(summary)  |
| 非公開                 | ×                    | 連携対象外 ※3   |
| アラーム日付/時間           | ×                    | 連携対象外 ※3 ※4  |
| アラーム設定              | ×                    | 連携対象外 ※3 ※4  |
| 予定の公開方法             | ×                    | 連携対象外 ※3   |
| タイムゾーン              | ×                    | 連携対象外※3  |

※1 Google カレンダーと同期する行動の項目は、Salesforce 行動レコードタイプの「マスタ」と して割り当てられたページレイアウト内の項目 です。事前に、Google カレンダーと同期させる予 定の登録時に使用するページレイアウトを「マスタ」に設定してください。 ※2 Salesforce / Google の仕様により同期内容に制限があります。詳細は、 **10. rakumo Sync に** よる同期処理が制限される項目とその内容について をご参照ください。

※3 Salesforce / Google の仕様により同期処理されない項目があります。詳細は、**11. rakumo** Sync による同期処理対象外の項目とその内容について をご参照ください。

※4 連携元のカレンダーでは「予定作成時に設定した値」が保持されます。連携先のカレンダーでは、「カレンダーの初期値」のアラームがそれぞれ指定されます。(例: Google → Salesforce の場合、アラーム設定はなしの状態となります。Salesforce → Google の場合:カレンダーの「予定の通知設定」で設定している値が指定されます。)

※5 Google カレンダーの「終日」項目のチェックは純粋な同期処理による反映ではなく、開始・ 終了時刻が終日形式で指定されている(start.date、end.date に値が入っている)場合にチェックが入り ます。

## 10. rakumo Sync による同期処理が制限される項目とその内容について

Salesforce の「行動」および Google カレンダーの「予定」の仕様により同期内容に制限があるものを以下にまとめます。

| 項目        | 制限事項   | 備考  |
|-----------|--|---|
| 文字数に関する制限 | 件名、説明、場所について Google<br>カレンダーからの同期時に、<br>Salesforce の行動では制限を超える<br>文字数はカットされる   |   |
| 予定を作成     | rakumo Sync のライセンスを持たな<br>い Google Workspace ユーザーが<br>Google カレンダーで予定を作成し<br>たとき、参加者の rakumo Sync ユー<br>ザーの予定だけ Salesforce に同期さ<br>れる。<br>一方、rakumo Sync のライセンスを<br>持たない Salesforce ユーザーが<br>Salesforce で予定を作成したとき、<br>Google カレンダーには一切同期さ<br>れない。 |   |
| 繰り返し予定の制限 | Salesforce の行動では、予定の作成<br>数が Salesforce の仕様で定められた<br>数量以降はカットされる   | Salesforce で作成可能な定期的な行動<br>の数量<br>毎日:100<br>毎週:53<br>毎月:60<br>毎年:10 |
| ゲストの人数制限  | 招待可能なメンバー数:<br>〇 単独の予定に対して 1,000 人まで<br>〇 繰り返し予定に対して 100 人まで   |   |

| 参加ステータスの制限    | 招待されたメンバーの「参加する/し<br>ない」の返答は Google カレンダーに<br>反映されない  | Google カレンダーから Salesforce の<br>行動へは反映される   |
|---------------|---|--|
| ファイル添付        | ファイル添付は同期されない   |  |
| ごみ箱から復元       | Salesforce でごみ箱から予定を復元<br>したときは、Google カレンダーに<br>も復元される。<br>Google カレンダーのごみ箱から予<br>定を復元したときは、Salesforce に<br>新しい予定として作成される*。  | * Salesforce のごみ箱には元の予定が<br>残る。  |
| 予定オーナー/任命先の変更 | Google カレンダーで予定オーナー<br>を変更したとき、Salesforce の行動<br>の任命先も変更される*。<br>Salesforce で行動の任命先を変更し<br>たとき、Google カレンダーの予定<br>の予定オーナーは変更されずに辞退<br>になる。  | * 参加者がいる繰り返し予定において<br>は、Salesforce の行動の任命先は変更<br>されない  |
| 予定を辞退         | Salesforce の任命先が Google カレ<br>ンダーで参加を辞退したとき、他の<br>参加者が Salesforce の任命先にな<br>る。*1<br>参加者に Sync ユーザーがいると<br>き、Sync ユーザー全員が Google カ<br>レンダーで参加を辞退すると、<br>Salesforce の行動が削除される。<br>Salesforce で参加を辞退しても、<br>Google カレンダーでは辞退になら<br>ない。*2 | *1 ただし、繰り返し予定の場合、任<br>命先は変更されない。<br>*2 ただし、Salesforce で行動を変え<br>た(更新した)とき、Google カレン<br>ダーでも辞退になる。 |
| その他           | 右記の項目は同期されない  | 関連先/名前、カスタム項目やゲスト<br>への権限など各カレンダーが独自で持<br>っている機能及び項目   |

# 11. rakumo Sync による同期処理対象外の項目とその内容について

Salesforce の「行動」および Google カレンダーの「予定」の仕様により同期処理されないものを 以下にまとめます。

| 項目                                   | 制限事項   | 備考  |
|--------------------------------------|--|---|
| 単発の予定                                | Google カレンダーで 14 日を超える予定は Salesforce<br>の行動に同期されない                               | Salesforce の「行動」の<br>制限事項   |
| 繰り返し予定                               | Google カレンダーで一つの予定が 24 時間を超える繰<br>り返し予定は Salesforce の行動に同期されない                   | Salesforce の「行動」の<br>制限事項   |
|                                      | Google カレンダーで単発の予定から繰り返し予定へ<br>の変更および繰り返し予定から単発の予定への変更は<br>Salesforce の行動に同期されない | Salesforce の「行動」の<br>制限事項   |
|                                      | Salesforce の Lightning Experience で作成した「一連<br>の行動」予定は、Google カレンダーへ同期されない        | Salesforce の仕様  |
| 関連先および名前<br>に紐付いた「行動」                | 「行動」に紐付いた関連先及び名前のデータレコード<br>を削除すると、rakumo Sync の同期の対象外になる                        | Salesforce の仕様<br>※Google カレンダーには予定<br>が残り続けます                                      |
| Salesforce の「行<br>動」項目に入力規<br>則がある場合 | Google カレンダーで予定を登録するとき、入力規則<br>から外れた値を入力すると Salesforce へ予定が同期さ<br>れない            | ただし、Salesforce の「行動」<br>から Google カレンダーへの同<br>期は制限されません                             |
| 非公開予定<br>(限定公開予定)                    | 非公開(限定公開)で登録された予定は、同期されない。この予定を、編集、削除したときも同期されない                                 | 非公開の予定を公開に変更した<br>ときは、公開予定として同期さ<br>れます。ただし、公開予定を非<br>公開に変更したときは、非公開<br>として同期されません。 |
| ゲストの権限                               | Google カレンダーのゲストの権限で、「ゲストの一<br>覧を表示する」のチェックを外した予定は、<br>Salesforce へ同期されない        |   |